

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 4-2-1	事務事業名 国民健康保険特別会計繰出金	所管部課 市民部 保険年金課
----------------	---------------------	----------------------

施策コード 笑1-4	施策名 社会保障制度の運営	施策目標 市民のだれもが、健康で文化的な生活がおくれるよう、社会保障制度の適正・健全な運営に努めていきます。
---------------	------------------	---

事務事業の概要	事務事業の目的	国民健康保険事業の安定化と皆保険制度の存続を推進することにより被保険者がいつでも安心して医療を受けられる環境の整備と皆保険制度の存続を目指すものであります。	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等／補助の概要：補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 ※該当する予算事業名・節目を明記する	事業の安定化は保険料の増額改定だけでは補完できず、一般会計から基準外繰入(赤字補てん)を行っている。しかしながら、以下によりその繰入額は増加している。①加入者数の伸び悩み。②長引く景気低迷と加入者の高齢化による高額所得者の鈍化。③医療の高度化等による療養給付費等の増大。	
	事業開始時期	合併前 年度 実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ( )

項目	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
事業費(A)		0	0	0	0
財源内訳					
国庫支出金・都支出金		0	0	0	0
地方債	千円	0	0	0	0
その他 ( )		0	0	0	0
一般財源		0	0	0	0
所要人員(B)	人	0	0	0	0
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	0	0	0	0
臨時職員賃金等(C')	千円	0	0	0	0
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	0	0	0	0
単位当たりコスト(E)=(D)/(一般会計繰入金(見込み等))	千円	0	0	0	0

活動等指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
①一般会計繰入金(見込み等) 実績値	千円	2,242,572	1,850,016	2,015,820	2,377,218
②国保運営協議会(前年度開催分) 実績値	回	5	3	4	3
《指標の説明・数値変化の理由 など》 平成22・23年度決算額、平成24年度決算見込額、平成25年度予算額。保険料の改定、医療費の増加及び国等の交付金により増減が生じる。					
成果指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
一次 市民一人当たりの法定外繰入額 目標値	円				
一次 市民一人当たりの法定外繰入額 実績値	円	11,346	9,356	10,209	12,040
二次 目標値					
二次 実績値					
《指標の説明・数値変化の理由 など》 法定外繰入金は一般会計からの繰出金によってを補完している。保険料改定は、国保運営協議会の答申、市議会の審議を経て、行ってきた。受益者負担とはいえ、この改定がなければ、市民一人当たりの負担額は当然増額するものであった。					

事業環境等	市民・関連団体等の意見(アンケート結果など)	国民健康保険運営協議会からの答申(保険料の改定)で付帯意見を頂いている。 ①一般会計からの繰入金に頼らざるを得ない財政運営の負担軽減。②医療費の縮減に向けた取組みを継続し、国保財政の健全化を図る。③負担の公平性の観点から保険料徴収率の向上を図る。
	都内26市のサービス水準との比較(平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 下 法定外繰入金・被保険者1人当たり 平成22年度40,999円(9位)、平成23年度34,028円(15位)、平成24年度見込37,673円(15位)、平成25年度予算44,791円(4位) ※繰入金が多い市が上位順位
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 一般会計繰入金のため

事業コード 4-2-1	事務事業名 国民健康保険特別会計繰出金	所管部課 市民部 保険年金課
----------------	---------------------	-------------------

施策コード 笑1-4	施策名 社会保障制度の運営	施策目標 市民のだれもが、健康で文化的な生活がおくれるよう、社会保障制度の適正・健全な運営に努めていきます。
---------------	------------------	---

【一次評価】

検証項目		ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	3	<input type="checkbox"/> 拡充	<p>自助・共助・公助を基本とした公平な保険制度の存続を目指すため、一般会計からの繰入金額の基準を設定することが急務である。基準外繰入金は加入者の所得・景気等の社会状況や医療費の増減によって大きく左右され、一般会計にも影響が及んでおり、計画性のある保険料改定、広域的な制度改正も視野にいたした保険事業の確立が重要になっている。</p> <p>このため、適正な基準外繰入額の設定（財政判断力ではない基準設定）、保険料額の保険者格差（各保険者で設定するため保険者格差が生じる）、納付能力（保険料改定に比例した収納の確保）、皆保険制度の安定的な継続（将来の生活基盤の根底をなす保険制度の存続と社会保障の確立）等を検証する。あ平成25年度にはその第一歩として「国民健康保険事業適正化検討会」を設け、収入の確保・収納率の向上・歳出抑制といった側面からの調査・検討を行い、基準外繰入金の一定の方向性と効率的な組織形態を見出すこととしている。</p>
	事業の必要性	3	<input type="checkbox"/> 継続実施	
	事業主体の妥当性	3	■ 改善・見直し	
B	直接のサービスの相手方の相手方	2	<input type="checkbox"/> 抜本的見直し	
	事業内容等の適切さ	2	<input type="checkbox"/> 休止	
	受益者負担の適切さ	2	<input type="checkbox"/> 廃止	
C	市民ニーズの把握	1	<input type="checkbox"/> 廃止	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【二次評価】

検証項目		ランク	二次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	3	<input type="checkbox"/> 拡充	<p>一般会計から国民健康保険特別会計への法定外繰出金については、増加傾向にあり一般会計の財政を多大に圧迫している状況である。</p> <p>特別会計における独立採算制の原則を踏まえて、保険料率の見直しを行い法定外繰出金の抑制に努めるだけでなく、法定外繰出金について一定の基準を設けるなど、国保財政や法定外繰出金のあり方等についての検討を早急に取り組むべきである。</p>
	事業の必要性	3	<input type="checkbox"/> 継続実施	
	事業主体の妥当性	3	■ 改善・見直し	
B	直接のサービスの相手方の相手方	2	<input type="checkbox"/> 抜本的見直し	
	事業内容等の適切さ	2	<input type="checkbox"/> 休止	
	受益者負担の適切さ	2	<input type="checkbox"/> 廃止	
C	市民ニーズの把握	1	<input type="checkbox"/> 廃止	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	